

宮城県岩ヶ崎高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県岩ヶ崎高等学校は、「尚志育英」を建学の精神とし、探究的な学びを通じて、多様な人々との対話により情報を共有し、考えを伝え合いながら合意形成しようとする態度や、正解のない課題や新たな課題について、主体性を持って深く考え、他者と深め合いながら課題解決しようとする姿勢を育成します。地域社会に積極的に参画し、将来的に貢献できる人材を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

建学の精神「尚志育英」(志の高い、秀でた才能を育てる)に則り、調和のある人間形成を目指し、「心身の健康」「知性の伸長」「人格の尊重」に努めます。

○進んで心身を鍛え、清潔で健康な生活を心がけ、明るく清く、どんな困難に出会っても、くじけない意思力と体力を育成します。

○自身の持つ無限の可能性を引き出し、伸ばしていく向上心と、常に広く調和のとれた教養及び知性を育成します。

○正しく自己を認識し、他をも愛する豊かな愛情を持ち続け、お互い信頼し合える誠実な頼もしい人となるよう、豊かな人間性とコミュニケーション能力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

○多様な進路目標に対応し、生徒一人ひとりの目標達成に必要な科目を設定します。
→全教科にて確かな知識を、加えて実技教科では確かな技能を養います。

○習熟度別の授業やコース内で選択科目を設定し、個に適した学びを実現します。
→生徒間の理解度の差が大きい教科を中心に習熟度別授業を実施するとともに、多岐にわたる生徒の進路希望を実現する選択科目の設定を行います。

○地域と協働した学びにより、探究的な学びを進めます。
→地域や現代社会が抱える諸課題等について教科等横断的に取り組み、正解のない課題や新たな課題について、課題解決しようとする態度を育てます。

○ホームルーム活動や生徒会活動、学校行事、地域連携活動等を通して、自己の有用感を体験させ、生徒の主体性や豊かな人間性を育成します。
→様々な活動を通し、視野を広げ、主体性と協働意識、他者尊重と社会貢献の精神を養います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

上記、本校の目指すものとグラデュエーション・ポリシーを理解し、以下の1～3について、いずれかに該当する生徒を求める。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学業成績が良好な生徒
- 3 生徒会活動や学校行事、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組んだ生徒

※1～3については、中学校までではもとより高校生活でも発揮することが望ましい。